



# ホット・ホット・越谷

平成 26 年 7 月発行 No.35

TEL 048-985-4826

E-mail osamuchan@ae.wakwak.com

〒343-0841 越谷市蒲生東町 8 番 37 号

FAX 048-989-2397

URL <http://www.starosamuchan.com/>

## 高齢者に笑顔を！ 子どもたちに夢を！ 地域に活力を！

これまで、サンシティコミュニティセンターの地下 1F にあり、多くの市民に愛されてきた南部図書室が、この度サンシティ商業棟(ダイエー)6F フロアに移設いたします。

サンシティ近隣のさらなる賑わいの創出や、第 3 セクターの公的資産を含む公共施設のマネジメントの視点を踏まえた移設です。

利用者の要望等を反映した施設機能や資料の整備を行うため、・公開書架の拡充・学習席の設置・社会人席の設置・こども図書室の設置等による子育て支援機能の強化・サービスの自動化の推進・視聴覚資料の新規整備・くつろぎ空間(図書を片手にお茶や軽食がとれる空間)の確保などを行います。移設準備期間:平成 26 年 7 月 1 日~8 月 31 日。移設オープン:平成 26 年 9 月 1 日。



## 持論

高倉健さんの唐獅子牡丹というヒット曲の中に、「義理と人情を秤にかけりや 義理が重たい 男の世界」という文句があるが、政治の世界では義理よりも重たい「筋」というものがある。

とある議会で、会派の分裂・合併が相次ぎ、議員間で失笑を買っていると聞いた。

ある会派は、保守を名乗ってはいるが、集団的自衛権の行使を巡る問題や憲法解釈など、政治的信条が全く違う、いわゆる右翼思想と左翼思想が数を得るために集まったと考えられる「呉越同舟」の会派である。

その為、数の論理による役職の変更が相次ぐと同時に、議決結果の違いが露呈するなど、議会での混乱を招く結果となっている。これは、「筋」の曲がった議員の集団と言えるのではないだろうか。

私は、議員として、保守政党人として、今後も「筋」を曲げることなく働くことが、市民福祉の向上につながるものと考え議員活動を邁進していきたい。

# 越谷市議会6月定例会報告！

6月2日から6月18日までの17日間にわたり越谷市議会6月定例会が開催され、市長提出議案15件と、議員提出議案2件が原案の通り可決されました。

その主なものは、地方税法の一部改正に伴い軽自動車税の税率を引き上げるなど、越谷市税条例の一部を改正するものや、祭礼・縁日・花火大会など多くの人々が集まる催しにおいて、消火器を準備したうえで対象火気器具等の使用を定める越谷市火災予防条例の一部を改正するもの、さらには、学童保育室の利用を現行の小学校低学年から小学校高学年に拡大するとともに、保育料を現行の5,000円から第1子7,000円、第2子3,500円、第3子以降0円に変更する越谷市学童保育室設置及び管理条例の制定など都合15件の市長提出議案が可決されました。

また、市民から提出された国への意見書の提出を求める請願(3面に掲載)が採択されました。

## 6月議会での主な人事！！

6月定例会初日(6月2日)、正副議長の選挙が行われ、議長に守屋亨議員(公明党越谷市議団)、副議長に後藤孝江議員(清流越谷)がそれぞれ誕生しました。

また、最終日(6月18日)、越谷市監査委員の選任について同意を求める市長提出議案において、私、伊藤治が議会選出の監査委員に選出されました。

### 会派の変更

5月20日付で会派の解散及び結成届がありました。

### 解散

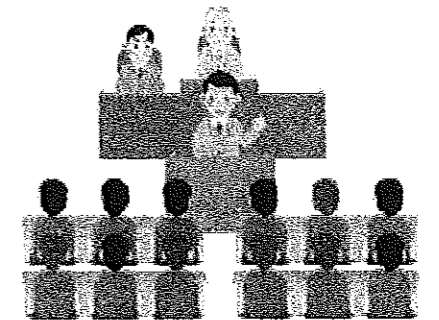
新政クラブ(3名)・保守無所属の会(3名)

### 結成

保守新政の会(6名)

樫村紀元議員・白川秀嗣議員・菊地貴光議員

江原千恵子議員・小林豊代子議員・大野保司議員



## 6月議会での議案の賛否

議案の賛否(市長提出・議員提出議案のうち賛否が別れたもの)

市長提出第41号 越谷市税条例等の一部を改正する条例制定について  
反対 共産党越谷市議団 金子正江・山田大助

市長提出第55号 越谷市監査委員の選任につき同意を求めることについて  
賛成 18票 反対 11票

議員提出第2号 集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を行わないことを求める意見書について  
反対 自民党市民クラブ 野口佳司・伊藤治・浅井明・金井直樹・島田玲子・服部正一・他3名

## 第四老人福祉センター 建設工事議案を可決！

川柳地区に建設中の(仮称)越谷市立第四老人福祉センターの建設工事に関する議案が、6月定例会市議会最終日に可決され、建設に向けて動き出ししました。



「いきがいと交流」をテーマとした施設の特徴は、屋外に交流広場を、広くとつたロビーは地域の交流スペースとして、また、風呂場の前にくつろぎスペースを設けるなど、高齢者の気軽な利用と交流を促進して孤

独化を防止するとともに、世代間交流のイベントを行うなど、高齢者の生きがいや交流づくりを支援しています。

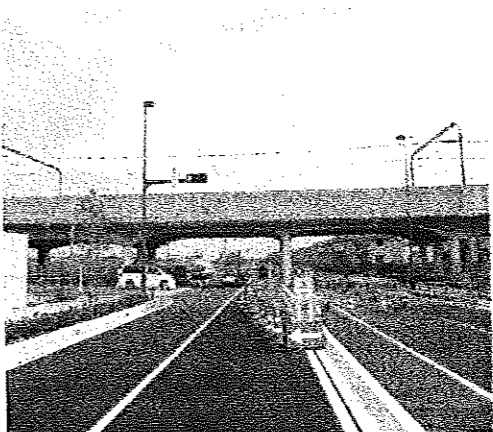
さらに、人気の高い囲碁・将棋は専門の部屋を設け、一度に50人程度使用することができ、情報通信室ではスマートフォンやタブレット型端末などの情報通信機器活用講座などを予定しています。

今後のスケジュールとして、平成26年度中に建設工事請負契約の締結・工事着手。平成27年度9月に竣工。11月に開設の予定です。

## 明正小学校の通学路に 信号機が設置される！

以前より、越谷市立明正小学校のPTAの方々から、「子どもたちの通学路の危険性」についてご相談を受けておりましたが、この度、レイクタウン地区の道路開通に伴い、信号機が設置されました。

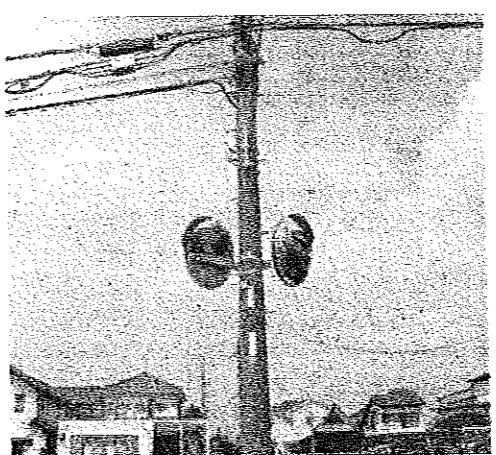
レイクタウン地区に住んでいる明正小学校区の子どもたち



は、これまで多くの保護者が見守る中、武蔵野線沿いに通学していましたが、川柳・大成町線が開通したことによって、人的な交通指導より信号機設置による安全確保が求められました。

今回、信号機が設置されたことにより、多くの人々は押しボタンス式の信号機を利用していますが、まだまだ危険性を伴っており、明正小学校では子どもたちの安全を第一に考える観点から、今は武蔵野線から約300メートル南下した信号機を迂回して通学するように子どもたちに指導しております。

越谷市では、今回設置された



カーブミラーの設置には、物理的に不可能なところもありますが、越谷市では、「人の命を最優先」に考え、カーブミラーの設置や道路の整備に取り組んでいます。

## 集団的自衛権の行使

### 越谷市議会で議論

6月定例会において、市民から「集団的自衛権の行使を容認する憲法解釈の変更を行わないこと」を国に求める意見書の提出の件」という請願が提出されました。

その主な要旨は、①世論調査でも国民の多数が反対している。②憲法解釈の変更は、立憲主義に反する。③解釈変更ではなく、憲法改正で行うべきだということです。

この請願については、私の所属している総務常任委員会で審査されましたので、前述した内容に反対の立場で意見を述べました。以後、私の考え方を掲載します。

### 反対討論(抜粋)

我が国の最高法規である日本国憲法は、昭和21年11月3日にGHQの施政下のもと、制定されてから68年が経過しようとしている。これまで多くの先人から戦争の悲惨さや核の脅威についての体験談を学んできた方々を含め、二度と戦争を繰り返してはならない「不戦

の誓い」は、今でも日本国民の総意ではないかと考えている。

しかし、半世紀以上経過した昨今、沖縄県尖閣諸島海域における中国の不法侵入問題をはじめ、韓国による竹島不法占拠問題、或いはロシアによる北方領土問題、さらには北朝鮮による拉致・核・ミサイル問題など、我が国を取り巻く周辺環境は憲法制定時とは違い一変している。

とりわけ、中国に関しては、我が国に対する防空識別圏の一方的な変更をはじめ、南沙諸島におけるベトナム・台湾・フィリピンへの一方的な領土認識からの実力行使など、その傍若無人な行動に各国から非難を浴びている。

毎日新聞の世論調査では、「中国が日本の安全を脅かしていると思うか」を聞いたところ、83%の国民が「思う」と答えているし、先日、来日したアメリカのオバマ大統領が沖縄県尖閣諸島に対し、日米安全保障条約第5条の適用を明言したことについて、読売新聞の世論調査では75%の国民が「評価する」と答えている。

これらを要約すると、中国の脅威に対する我が国の安全は、日米安保

によって担保されていることを多くの国民が理解していると考えられる。

集団的自衛権の行使を巡っては、「国民の多数が反対している」と請願の要旨にはあるが、「必要最小限度で使えるようにすべきだ」との限定的容認論には、国民の7割以上が賛成していることも世論調査で明らかになっている。

また、「一内閣の憲法解釈の変更により覆すことは立憲主義に反する」と請願の要旨にあるが、立憲主義とは憲法を制定した国民が権力を縛るものであつて、歴代の内閣が否定してきたから踏襲しなければならぬということと、立憲主義とを結びつけることは、いささか強引である。

さらに、解釈変更ではなく憲法改正で行うべきとの意見については、私も同感であるが、憲法を改正するには96条の規定により衆参両院の3分の2以上の賛成と、国民の過半数の賛成が必要な要件であり、現実的にはとても難しい状況である。

現在、防衛省はベトナム・カンボジア・フィリピンなど3カ国で行われる国際災害救難訓練で、海上自衛

信号機に対し交通標識の設置など、さらなる安全を確保するよう埼玉県警察に働きかけていきます。

## カーブミラー設置！

前述したように、レイクタウン地区の道路開通に伴い車の流れが今までと変わり、川柳地区の隅々まで車が通るため、川柳地区にお住まいの方々から「カーブミラーの設置」の要望が相次いでいます。

隊の輸送艦「くにさき」を南シナ海に派遣し、米軍やオーストラリア軍の隊員約140人を輸送している。

今後、このような人道支援活動を想定した訓練や、自衛隊による極東アジアでの活動も活発になると考えられる。その時、集団的自衛権を行使できる日本と、集団的自衛権を行使できない日本では、どちらが自衛隊の隊員にとって安全が確保できるのかを考えた場合、集団的自衛権を必要最小限度で行使できる限定的な容認が必要ではないかと考えている。

以上が、6月定例会における総務常任委員会での私の反対討論です。国の最高法規である憲法を地方議会で議論したことは、この国の行く末を考える意味で、とても重要かつ大切なことだと思えました。

また、「憲法改正＝戦争」だという短絡的な考え方だけではなく、現在の世界情勢から、いつ何時起こるかかわらないとされる脅威から国民の生命と財産を守るため、何をすべきか、また、限定的な範囲とはどこまでにするべきかなど、日本の将来のために必要な議論を行っていくことが大切だと強く感じました。